

大湾区情報 No. 43

グレーターベイエリア情報 発行：2022年9月13日



【今号のトピックス】

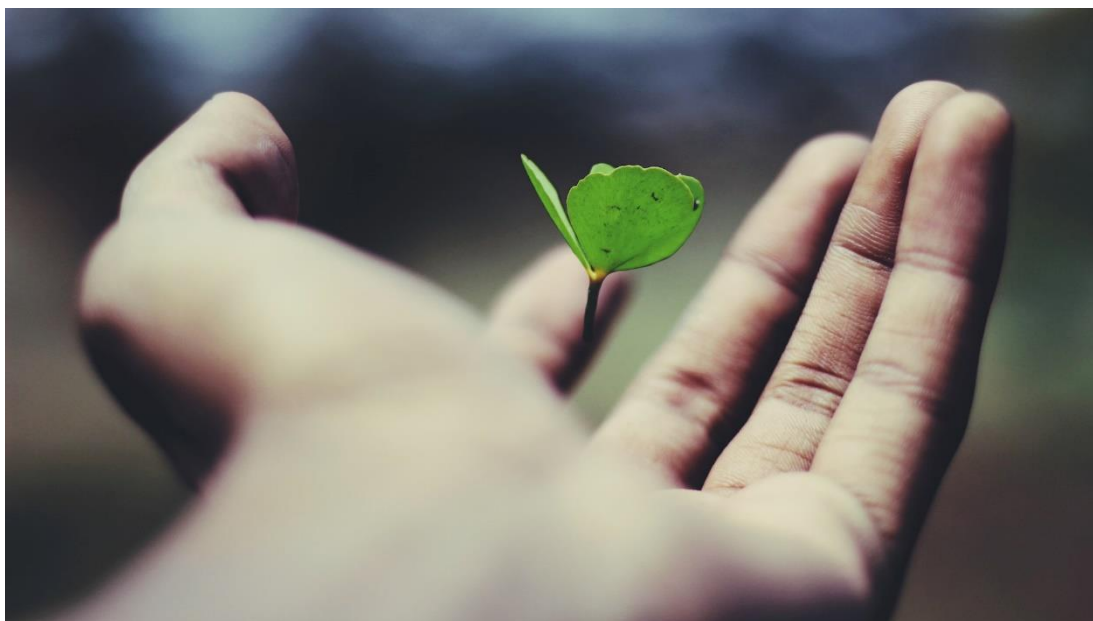
以下のリンクをクリックすると各記事のトップに移動します。

[【広州南沙が3つの政策措置を発表、進出企業に最大2億円の奨励金を支給】](#)

[【肇慶は「グリーン経済」の発展に1000億を投資 大湾区におけるグリーンエネルギー基地を構築】](#)

[【大湾区での輸送「モビリティ」実現 輸出入貨物を前海で直接「搭乗」】](#)

【広州南沙が3つの政策措置を発表、進出企業に最大2億円の奨励金を支給】



8月17日、広州市南沙区は「世界に門戸が開かれたハイレベルな南沙対外貿易政策の共同構築」をテーマに記者会見を開き、「広州南沙開発区の外資系企業支援策発展の促進弁法」、「広州市南沙区2022対外貿易安定化政策措置」、「広州市南沙区における輸入貿易促進イノベーション実証区建設に向けた政策措置」を正式に公表し、外国投資と外国貿易の安定維持と品質向上を推し進めている。

くこととなりました。

政策措置は以下 5 つの領域に重点を置いています：

「暢」（円滑化）：

物流の混雑と問題点を解消し、円滑化を促進するため、広東省・香港間の越境輸送通路に最大 200 万人民元の補助金、広東省・香港・マカオの越境貨物運輸地点の新型肺炎防疫対策に最大 50 万人民元の補助金、南沙航空貨物ターミナルを経由して輸出入を行う企業に対して最大 200 万人民元の補助金が設定されました。

「穩」（安定化）：

サプライチェーンを安定させるため、最大 200 万人民元のサプライチェーンの誘致・補強に関わる奨励金と、「国家サプライチェーン革新・応用模範企業」の称号及び 20 万人民元の奨励金を 1 回限り授与することを定めています。

「降」（削減）：最大 1,000 万人民元の施設改修補助金、賃貸スペースに最大 150 万人民元を補助、トレーサビリティセンターに最大 30 万人民元の補助金をを設定し、企業のコスト削減と効率化を支援します。

「保」（保護）：市場関係者を保護し、企業のリスクへの許容度を適度に高めるために、50 万人民元の関税保証保険補助金、輸出信用保険の保険料の 100%までの補助金、ならびに信用調査費用の 80%増のサポートを設定し、独立ブランドの輸出支援に最大 50 万人民元の補助金、及び最大 100 万人民元の加工貿易業者保護補助金も設定されました。

「拓」（拡大）：企業による受注獲得と市場拡大を促進するため、最大 500 万人民元の対外貿易成長賞、最高 50 万元の展示会出展補助金、最高 200 万元の重点品目に対する輸入賞が設定されました。

外資の促進という点では、政策措置により、資本流入、経営貢献、サービスなどの面でサポートを行います。資本流入の面では、年間実質外資導入額が 100 万

米ドル以上の新設企業と年間増資額が1,000万米ドル以上の存続企業に対して、資本注入額の1%を奨励、500万米ドル増資した製造業外資企業に対しては、奨励率が1.5%に引き上げられます。一社につき、最大額1億人民元の出資額優遇を受けられ、「省外資12条」との組み合わせで最大2億人民元の出資優遇を受けることができます。経営貢献の面では、多国籍企業の本社は、その年の省レベルの財政貢献額の30%、区レベルの経済貢献額の100%奨励を合わせ、最高1億人民元までの奨励を受けられます。サービス面では、外資系企業にサービスを提供する組織に対して業務奨励金が支給されます。外資系企業に対しては、プロジェクト用地、政府サービス、金融、人材、出入境などの分野で特別なサービスを構想し、提案されています。

【肇慶は「グリーン経済」の発展に1000億を投資 大湾区におけるグリーンエネルギー基地を構築】



今年に入ってから、肇慶市は多くのグリーン電力プロジェクトで大きな進展を遂げ、将来的に完成して稼働した場合、合計 600 万キロワットの設置容量となり、肇慶市の新エネルギー自動車、電子情報などの先端製造業の「グリーン電力」ニーズに応えることができるようになります。

肇慶市は風、光、水のエネルギー資源が豊富で、グリーンエネルギー産業を発展させる上で恵まれた環境にあります。肇慶市は、第 14 次 5 年計画期間中に 164 のグリーン・エネルギー・プロジェクトに約 1,000 億人民元を投資し、大湾区にグリーン・エネルギー基地を建設するために全力を尽くす計画です。

今後 3 年間で、肇慶市は太陽光発電約 700 万キロワット、風力発電 60 万キロワット、揚水発電 360 万キロワット、天然ガスコージェネレーションと分散型エネルギー・ステーション・プロジェクト 233 万キロワット、各種エネルギー貯蔵プラント約 100 万キロワットの計画を継続に推進します。

肇慶市は、多くのグリーンエネルギープロジェクトを計画するほか、新エネルギー自動車と自動車部品を主要産業の一つとしています。第 14 次 5 年計画期間中、肇慶市は 2023 年までの広東省新エネルギー産業の「1,000 億クラブ」*への昇格、および、新エネルギー自動車と自動車部品産業の生産額が 2025 年までに 2,000 億人民元に達することが言及されています。

*市場価値が 1,000 億人民元を超えることを意味する

肇慶基地での生産開始以来、小鹏汽車 (XPeng Motors) の生産・販売実績は向上し続け、過去の累積出荷台数は 20 万台を突破しました。小鹏汽車が国際基準を参考に発表した ESG 報告書によると、小鹏 P7 は同クラスの従来のガソリン車と比べ、1 キロメートル走行あたりの温室効果ガス排出量が 16.1 グラム少なく、20 万台の P7 がそれぞれ年間 1 万キロメートル走行すると、32,200 トンの温室効果ガスが削減されることとなります。

今年 5 月、寧徳時代 (CATL) 肇慶プロジェクトが稼働し、計画生産能力は 25GWh となりました。寧徳時代肇慶プロジェクトの生産能力をすべて新エネルギー

ギー車に使用した場合、小鵬 P7 が 80kWh で 700 キロメートル走行できる計算から、25Gwh は約 2 億 1,875 万キロメートル走行でき、3,522 トンの温暖化ガス削減に相当すると考えられます。

「グリーンエネルギー」をいかに電力系統に組み込み、新エネルギー車などの新産業に活用することができるのでしょうか？ 今後 5 年間、広東電網は「4+4」産業レイアウトと大湾区（肇慶）のグリーンエネルギー基地建設に注力し、肇慶電力網の建設に「第 13 次 5 カ年計画」期間より 59%増の 100 億人民元を投資、新たに 35kV 以上の変電所を 39 ヶ所増設する予定です。

「グリーンエネルギー」の源から、リサイクルと省エネルギーの生産工程を経て、末端の新エネルギー車、パワーバッテリーなどのグリーン完成品ができるまで、肇慶市はグリーン開発を行い、「グリーンアウトプット」の能力とレベルを高め、グリーン低炭素新成長のポイントを開拓し、大湾区グリーン開発に肇慶市が貢献します。

【大湾区での輸送「モビリティ」実現 輸出入貨物を前海で直接「搭乗」】



前海保税区にある美邦運通の倉庫では、導光板、信号変換器、熱伝導性フィルムなどの貨物が、ブッキング、積載（パレタイズ）、セキュリティ検査などの出荷プロセスを迅速に完了し、短距離パージ輸送のセキュリティチェーンを通してスムーズに深圳空港国際貨物ターミナルに到着、迅速に輸出されています。

深圳税関の担当者は、前海総合保税区貨物事前セキュリティ機能プロジェクトは順調に運営されており、前海の深圳空港の輸出入貨物は、商品の集荷、分類、ブッキング、積載（パレタイズ）、セキュリティ検査などの空輸全体のプロセスを通じて、「大湾区空港クラスタ前海サービスセンター」を再アップグレードし、今後深圳空港の貨物は前海で乗客の待ち合い室の「サテライトホール」のようなサービスを楽しむことができます、と述べられています。

前海を中心とした輸出入貿易のエコシステムの形成

2019年、「大湾区発展計画綱要」が正式に発表され、大湾区建設の全面実施段階に入りました。この3年間、大湾区の開発はテンポよく進み、特にインフラの「硬連通」とルールやメカニズムの「軟連通」の分野でのコネクション、さまざまなタスクが顕著に推進され、市場統合のプロセスも加速しています。

大湾区の物流チェーン、サプライチェーンをスムーズにするため、深圳税関は深圳宝安国際空港が「大湾区空港クラスタ前海サービスセンター」を建設することを支援しました。今年1月、深圳空港の「事前セキュリティ検査」プロジェクトが前海で正式に実施されました。これは、前海が香港と広州空港からの貨物直接「搭乗」モードをつなぐことで、「大湾区空港クラスタ前海サービスセンター」をさらにグレードアップさせました。

深圳税関は「前海出港空輸サービスセンター」を立ち上げ、広州、深圳、香港間に「貨物空輸ゲート」を作り、航空貨物輸送の一体化のイノベーションを実行し、その上でトランジット、分類、混載、「グローバルセンター倉庫」、港での非侵入式検査などの一連の措置を重ね合わせ、企業は特別な税関監督エリアで一連の輸出入サービス機能を完成することができ、香港、深圳、広州の三大空港に到着後直接「搭乗」、出境でき、「グローバル集荷ー前海での集結ー空港直行便」という前海を中心とする輸出入貿易エコシステムが形成されました。

このモデルにより、企業は物流コストを約30%削減することができ、物流時間をよりコントロールしやすくなります。「出港空輸サービスセンター」プロジェクトの実施以来、業務は爆発的に拡大し、現在までに当モデルを通じて輸出入された商品の総額は600億人民元以上にのぼります。

大湾区を中心に、貿易の輪が国際的に広がる

数日前、深圳の前海総合保税區でルーターなど価値161.3万人民元相当の商品一式が「大湾区空港クラスタ前海サービスセンター」で深圳税関の検査を受けてリリースされ、短距離パージ輸送のセキュリティチェーンを通過して、スムーズに深圳空港国際貨物ターミナルに輸送され、直接「チャーター便」に乗せられオランダ・アムステルダムへ飛びました。

よりスムーズで効率的なハード面ならびにソフト面における設備を有した環境は、クロスボーダー物流や輸出入貨物の集結を促進し、前海にグローバル・サプライチェーンの中核拠点の建設を促進し、貿易の円滑化の向上、港湾のビジネス環境の最適化、対外貿易の輸出入の急成長を促す効果があります。

今年 1～4 月、前海総合保税区の対外貿易輸出入額は 605.5 億人民元に達し、前年同期比 49.2%増となりました。5 月中旬の時点では、深圳宝安国際空港は新たに 11 の国際経由地、35 の国際・地域航空路線を開設・フライトが増加、国際・国内貨物便は 8,262 便と前年同期比 38.0%の増加、総輸出入貨物量は総計 28.8 万トンで前年比 22.4%の増加で、大湾区を中心に東南アジア、ヨーロッパ、アメリカ、中東、オーストラリア、ニュージーランドなどの重要地域に貿易圏は広がっています。

【参考資料】

- ・ [広州南沙が3つの政策措置を発表、進出企業に最大2億元の奨励金を支給](#)
- ・ [肇慶は「グリーン経済」の発展に1000億を投資 大湾区におけるグリーンエネルギー基地を構築](#)
- ・ [大湾区での輸送「モビリティ」実現 輸出入貨物を前海で直接「搭乗」](#)

青葉【WeChat公式】のフォローをご希望の方は、
右記のQRコードから登録をよろしくお願いいたします。
(WeChatアプリにて、QRコードをスキャンしてください。)

[大湾区ニュースレター特集ページへのリンク](#)

また「大湾区情報」だけでなく、中国、香港のニュースや最新制度情報もWeChatの公式アカウントに掲載しています。



最新動画：【大湾区発展計画の最新動向と成功事例】（全8回）

第1回 広東省の経済概況	YouTube	WeChat
第2回 大湾区の規模とイノベーション	YouTube	WeChat
第3回 国際科学技術イノベーション施設の整備状況と課題	YouTube	WeChat
第4回 イノベーション環境の整備化と現代化産業の構築	YouTube	WeChat
第5回 大湾区における成功事例とユニコーン企業の概況	YouTube	WeChat
第6回 大湾区の主な投資家	YouTube	WeChat
第7回 上場環境の整備と状況	YouTube	WeChat
最終回 大湾区の最新政策とビジネスチャンス	YouTube	WeChat

[最新ニュースページ](#)で過去に発行したニュースレター、及び香港・中国本土最新ニュースをご覧になれます。

ホームページと共に、SNSでも随時情報を発信してまいりますので、是非ともフォロー、いいね！をお願いいたします。



質問等お問合せ先

青葉監査法人・青葉ビジネスコンサルティング・青葉法律事務所
担当: 新井 茂 <s.arai@aoba.com.hk>